
株式会社安井建築設計事務所 + 関西フィルハーモニー管弦楽団 共催
関西フィル弦楽四重奏団 オンライン・ライブコンサート
7月7日 YouTube 配信

このたび、関西フィルハーモニー管弦楽団（本拠：大阪市）とともに、オンラインコンサートを企画し、同楽団による演奏のライブ配信をおこなうこととなりました。

2020年7月7日（火）YouTubeからの配信を予定しています。

新型コロナウイルス感染症の影響で、同楽団は約3か月演奏会を停止していましたが、6月27日より定期演奏会が小規模編成で再開する予定です。

そこで、今年ならではの新しい演奏スタイルとして、オンラインコンサートを共同で企画しました。室内楽で、プログラムに工夫を凝らしており、このスタイルが新たなファンの開拓にもつながることを期待しています。

当社は先日、当社CSR活動の一環である「平河町ミュージクス」でも、WEBリサイタルを開催しました。これらのオンラインの試みは、当社にとって『音楽を通じた社会実験・第2弾』と捉えています。

リモートだからこそできるアイデアの数々にご注目ください。

今年創立50周年の同楽団とは、草創期から深い関わりをもち、昨年4月1日には当社の創立95周年を記念して大阪事務所1階ラウンジで木管五重奏のコンサートを開催しました。今回は同じ場所で無観客でライブ収録し、そのまま当社からWEBで広く配信します。

演奏はパソコンやスマホなどの視聴デバイスがあれば、どなたでも視聴できます。

どうぞお気軽にご参加ください。

なお、今回のオンラインコンサートはYouTubeから無料で視聴いただけますが、今後、同楽団のコロナ禍からの活動再開を応援する目的で支援金を募ることとしました。

視聴後に、モバイルアプリ「Peatix」のサービスを利用し〈応援チケット〉として扱いますので、少しでもお気持ちを頂戴できれば幸いです。

現在、同楽団としても寄付金の受け付けをおこなっています。<https://kansaiphil.jp/donate/>

■開催概要

オンライン・ライブコンサート「この曲が時代を変えた ～弦楽四重奏でたどる音楽史～」

配信日時／2020年7月7日（火） 18：30より配信予定（ライブ配信）

配信URL「YouTube」 <https://youtu.be/CaylG9iG3lo>

配信時間／約1時間を予定 ※変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

出演／関西フィル弦楽四重奏団

岩谷祐之（第1 ヴァイオリン／関西フィルコンサートマスター）

友永健二（第2 ヴァイオリン）、飛田千寿子（ヴィオラ）、大町剛（チェロ）

演奏予定曲／ドビュッシー：『小組曲』より 第4曲“バレエ”

ハイドン：弦楽四重奏曲第67番「ひばり」より第1楽章 ほか

料金／無料

ご支援：応援チケット「Peatix」 <http://ptix.at/CDH8gU>

主催／株式会社安井建築設計事務所＋関西フィルハーモニー管弦楽団

※関西フィルハーモニー管弦楽団 ホームページ

当社代表・佐野吉彦のインタビューも掲載予定 <https://kansaiphil.jp/>

■ 視聴方法及び注意事項

- ・視聴方法等詳細は YouTube のウェブサイトにてご確認ください。
- ・通信回線状況やサーバー負荷、PC 環境、配信機器の故障等により、映像が途切れる、又は停止するなど正常に視聴できないことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ライブ配信が停止された場合等は、後日録画動画を配信しますので、そちらをお楽しみください。
- ・配信映像の著作権は関西フィルハーモニー管弦楽団に帰属します。配信された映像、画面あるいは内容を無断で複製、改変、他のウェブサイトや著作物等へ転載することを禁止します。

■ 出演者プロフィール

岩谷祐之（第1 ヴァイオリン／関西フィルコンサートマスター）



1977 年生まれ。4 歳より東儀祐二、五十嵐由紀子の両氏に師事。東京音楽大学附属高校にて、久保陽子氏に師事。1993 年関西フィルとサンサーンスのヴァイオリン協奏曲を共演。1998 年第 67 回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第 3 位入賞。1999 年第 68 回日本音楽コンクールヴァイオリン部門第 1 位入賞。松下賞、レウカディア賞、鷺見賞を受賞。2001 年フランスへ留学。。2003 年ラジオフランスフィルにて 2nd Violin 首席奏者を務める。2005 年兵庫県芸術文化センター附属オーケストラに入団。これまでに東響、京響、関西フィル等と協奏曲を共演。2008 年 1 月関西フィルコンサートマスターに就任。

友永健二（第2 ヴァイオリン）



大阪生まれ。9 歳よりヴァイオリンを始める。大阪外国語大学外国語学部中国語学科に学ぶ。1993 年関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。1998 年リスト音楽院マスタークラス、1999 年アフィニス夏の音楽祭に参加。2010 年台湾・高雄市にて開催されている中提琴空間（Viola Space Taiwan）に招かれ室内楽に出演、以後度々招かれ出演している。2008 年 CD『吉松 隆:アトム・ハーツ・クラブ』をカメラータ・トウキョウよりリリース。日本演奏連盟会員。これまでに日比浩一、森田玲子の両氏に師事。

飛田千寿子（ヴィオラ）



6歳よりピアノを始める。富山県立呉羽高校に進学後、管弦楽部に入部しヴィオラを始める。愛知県立芸術大学音楽学部器楽科卒業。1997年関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。これまでにヴィオラを満岡繁典、大沢和夫、平田泰彦、兎束俊之の各氏に師事。室内楽を進藤義武、天野武子、ルトヴィート・カンタの各氏に師事。現在オーケストラだけではなく、室内楽奏者としても活動の場を広げている。

大町剛（チェロ）



13歳よりチェロを、河野文昭、柳田耕治、上村昇の各氏に師事。京都市立芸術大学卒業後、関西フィルハーモニー管弦楽団に入団。2007年ピアニスト宮崎剛とユニット「ダブルたけし」を結成。同年いずみホールでファーストコンサートを開催。その後、毎年いずみホールでのリサイタル、各地のサロンでの演奏活動を開始する。2013年、ピアニスト宮崎剛とCHTオーケストラ&CHTコーラスを立ちあげる。ファーストコンサートを今年9月16日にいずみホールで開催決定。現在、オーケストラ活動の他に室内楽、スタジオレコーディング、アレンジ、作曲、プロデュースなど幅広く活躍中。

以上